

2015アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名[加古川市立平荘小学校] 担当教諭名[田村 千恵] (6年1組 38名)

交流相手国[台湾]

海外学校名[Chiayi Municipal Gang Ping Elementary School] 担当教諭名[Chang Hsin Yun]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	はじめよう、国際交流	10
	図画工作	日本の文化を伝えよう	4
	外国語活動	「英語で自己紹介をしよう」	3

■作品について教えてください。

題 (テーマ)	日本と台湾の文化
絵に込めたメッセージ	交流のテーマは「文化」。夏休みに発信したい日本の文化について調べ、模造紙にまとめた。それをもとに、着物や神社、お城や太鼓などを絵に描き入れた。着物姿の女の子が手を差し出し、相手校の描いた人物(有名な芸術家)と握手する構図になっている
 	

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
・交流相手校に日本の文化を伝える、という明確な目的意識をもって夏休みの調べ学習ができた ・台湾に対する関心や理解が深まった ・ジェスチャーや絵など言葉以外の方法で言語力不足を補いながらテレビ会議を行い、伝える意欲や力が高まった	テレビ会議では回線速度の問題でスカイプの画質や音質が悪く、満足な交流ができなかった 多忙な時期に絵を描く作業が重なってしまい、時間をかけて壁画を仕上げるができなかった

■アートマイルに取り組む前と比べて相手国や世界に対しての意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
大地震の際、児童会が募金活動を呼びかけるなど、台湾のニュースを自分のこととして考えられるようになった。テレビ会議を通して、伝える難しさや楽しさを味わった。また、もっと英語を勉強したいという感想をもち、中学校での英語学習に対する期待と意欲が高まった。	英語の堪能な教員がいなくてもなんとか交流できることが分かった 継続的に取り組むために、地域からボランティアを募集し、準備から当日の通訳まで援助いただいた。チームとして対応する必要性を感じるようになった

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活 動 内 容	児童生徒の反応	実施教科等
自己紹介	9月	・フォーラムに自己紹介カードを載せて自己紹介をした	・自分の名前、好きなスポーツ、好きな食べ物などを紹介できた	総合
テーマ学習	10月	・日本の文化について調べ、紹介するための発表原稿を作った	・伝えたいことを中国語や英語に訳し、伝える練習をした	総合
構図決定 壁画制作	11月	・第1回テレビ会議で、自己紹介をし、壁画の構図について話し合った	・外国語活動で習った表現を使って自己紹介することができた ・相手の自己紹介を聞きながら、自分達との共通点を見つけて喜んでた ・協力して壁画を制作した	総合
カード交換	12月	・第2回テレビ会議で、学習したことを交流しあった。日本側で完成した壁画を発表した ・クリスマスカード、年賀状交換をした	・じゃんけん大会やドラえものの歌と一緒に歌うなど、楽しい交流会になった ・一人一人にクリスマスカードが届き、喜んでた。お返しに年賀状を書いて送った	図工
鑑賞・振り返り	2月 3月	・壁画鑑賞 ・第3回テレビ会議	・台湾から届いた壁画を鑑賞した。相手の絵が上手なことに驚いていた ・台湾から届いた名物のお菓子を食べながら、フリートーキング	総合

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入（A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった）

「成果」先生の手応え（5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった）

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	5	伝えるためにパソコンや本を使って調べた。テレビ会議を通して、日本のコンテンツ(アニメ、キャラクターなど)の認知度の高さを感じた
異文化の理解	A	5	ほとんどの児童が今まで未知だった台湾や相手校について関心を持って知ろうとし、理解が深まった。台湾の日本も、英語が母国語でないの、もう少しお互いの国の言語で交流をすれば良かった
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	A	4	テレビ会議では、思っていた以上に伝え合うことができ、回を重ねるごとにすすんで伝えようとする児童が増えた
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	3	年賀状や手紙を書く際、Web上の翻訳ソフトを使ったが、なかなかうまくいかなかった。調べ学習では、図鑑を活用してまとめた
人間関係をつくる (学級内・交流相手)	A	5	テレビ会議やクリスマスカードのやりとりを通して、相手校の児童を身近な存在として感じられるようになった
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	壁画デザインの構想や実際の作業を役割分担しながらすすめることで、協力して仕事をする意識が芽生え、喜びを知った
学習を追究する意欲	B	4	外国語を学ぶ意欲は高まった。「文化」という共通のテーマについては、追求する意欲を高めるまではいかなかった
表現力 (伝えたいことを絵で表す)	B	3	壁画制作が多忙な時期と重なり、描きたいものを十分に描くことができなかった
作品を鑑賞する力	C	2	できあがった壁画には大満足であったが、じっくり鑑賞し、意見を交流しあうことはできなかった